

春告草

第11号 令和2年8月7日 進路指導部発行

悔いのない夏休みを過ごす！

明日から夏休み。学校のタイムスケジュールに縛られることのない16日間はまとまった学習時間が取れ、6年生にとっては受験に向けて、より一層の学力向上を目指すための大切な時間となるだろう。いろいろ計画を立てていると思うが、あれもこれもと手を伸ばしすぎてはいけない。例年に比して短い夏休みをいかに過ごすか。すべては綿密な、しかし無理のない計画次第である。

4年生、5年生にとっては得意科目を伸ばし、苦手科目を克服する絶好のチャンスである。目標を立てて、しっかり取り組み、夏休みを有意義に過ごすことを心掛けよう。

夏休みを有意義に過ごそう

6年生にとって、この夏休みは受験までにまとまった時間が取れる絶好の機会である。4年生、5年生はそれぞれの活動に若いエネルギーを燃やす時期だが、学校の授業がないこの期間は、自主的に学習に取り組む時でもある。得意科目を伸ばし、苦手科目を克服するチャンスだ。事前にしっかりと学習計画を立て、夏休みを有意義に過ごそう。

■起床・食事・就寝・学習開始時刻を固定する

夏休みも生活リズムを一定に保つことが大切。特に6年生は深夜まで勉強を追い込みがちであるが、翌日、翌々日の計画に支障が出ることは避けよう。無理は禁物だ。

■学校の課題に最優先で取り組む

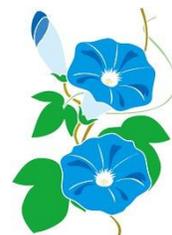
まずは、夏休みの課題を確実に終わらせることを最優先しよう。夏休みの課題には、1学期の学習のポイントが多く含まれているので、課題にしっかり取り組むことで復習もできる。

■苦手分野の復習に取り組む

時間がある夏休みは、苦手分野を克服するチャンスである。苦手だと思ふところがある人は、ぜひ、この夏休みに復習に取り組んでみよう。また、苦手科目は得意科目に比べて、学習時間が確保できていないケースもよく見受けられる。苦手科目を避けようとせず、克服に向けてしっかり取り組むことが大切だ。大学入試は総合点で合否が判定される。苦手科目で足元をすくわれて、進路実現が果たせないのは、非常にもったいないし、しかも残念なことである。

■学習記録をつける

何時間学習したか、計画どおりに取り組めたかを毎日振り返り、記録するようにしよう。毎日振り返ることで、すぐに軌道修正もできる。



2021年度大学入試情報

令和3年度（2021年度）大学入試は新型コロナウイルスの影響を考慮し様々な大学が変更を公表している。

東京大学

2021年度の一般入試概要によると、東京大学は分離分割方式（前期日程）により、第二次学力試験を実施する。出願期間は2021年1月25日～2月5日。大学入学共通テストの特例追試験（2月13日・14日）の受験者については、出願期間を別途定める予定。（詳細は11月中旬発行予定の入学者募集要項を参照のこと）

試験実施日は、2021年2月25日・26日・27日(27日は理科三類のみ)。一般選抜に出願し、新型コロナウイルス感染症に罹患したため、受験ができなかった者を対象とした「追試験」を実施する。追試験の詳細は決定次第、Webサイトなどで公表する予定。

募集人員は前年度(2020年度)と同様、文科一類が401人、文科二類が353人、文科三類が469人、理科一類が1108人、理科二類が532人、理科三類が97人、計2960人。第一段階選抜の予定倍率も2020年度と同様、文科一類が約3.0倍、文科二類が3.0倍、文科三類が約3.0倍、理科一類が約2.5倍、理科二類が約3.5倍、理科三類が約3.5倍。第一段階選抜合格者発表は2月16日、最終合格者発表は3月10日。

慶應義塾大学

FIT入試(2006年から始まったいわゆるA0入試制度、現・総合型選抜)は従来型のA方式に加え、2012年度からは地域ブロック枠を採用した制度のB方式を導入。2021年度の募集人員は、法律学科A方式・B方式合計で最大80人、政治学科A方式・B方式合計で最大80人。法律学科と政治学科の併願はできないが、各学科においてA方式・B方式の両方に出願することは可能。

7月31日公表された主な変更点は、「出願登録(インターネット)」および「入学検定料の支払い」期間を、8月11日～9月3日から8月25日～9月17日に、「出願書類の郵送」を9月1日～9月3日から9月15日～9月17日に変更するものである。第一次選考合格発表は9月18日から10月7日になる。

第二次選考は、A方式の「論述試験」と「グループ討論」での選考から、「課題」と「面接」での選考へ変更。B方式の「総合考査」と「面接」の選考から「課題」と「面接」での選考に変更する。提出課題の掲載は両学科A方式10月9日午前、B方式は10月16日午前それぞれWebサイトに掲載を開始する。課題提出期間は、両学科のA方式は10月9日～10月12日、両学科のB方式は10月16日～10月19日。面接は両学科A方式、両学科B方式ともに10月25日に三田キャンパスで実施する。第二次選考の合格発表は11月2日。募集要項や変更点などはWebサイトで確認しよう。

早稲田大学

2021年度一般選抜では、新型コロナウイルス感染症に罹患したなどの理由で欠席せざるを得なかった受験者には「特例措置」として、全学部において大学入学共通テストの成績を用いて合否判定を行うこととし、大学に来場しての受験は不要とする。「特例措置」として課す大学入学共通テストの科目についてはWebサイトに掲載しており、各科目の配点や各学部における合格者発表日などの情報は2020年11月中旬に発表する。

また、大学入学共通テストの日程複数化、特例追試験の設定への対応として、一部学部で合格者発表日を変更するほか、共通テストを特例追試験で受験した人のための合格者発表日を追加する。学部別でみると、政治経済学部の共通テスト利用入試(共通テストのみ方式)の合格者発表は2月8日から2月15日に変更し、共通テストの特例追試験受験者の合格発表日は2月28日とする。

法学部の一般選抜の合格発表を2月22日から2月24日に、共通テスト利用入試(共通テストのみ方式)の合格発表日は2月6日から2月13日に変更する。共通テストの特例追試験受験者の合格発表は2月24日とする。社会科学部は共通テスト利用入試(共通テストのみ方式)の合格発表日は2月6日から2月13日に変更し、共通テストの特例追試験受験者の合格発表日は3月13日とする。

文化構想学部の一般選抜・一般選抜(共通テスト方式)の発表日は2月20日に変更はなく、共通テストの特例追試験受験者の発表日は2月26日。人間科学部の一般選抜(共通テスト方式+数学選抜方式)と共通テスト利用入試(共通テストのみ方式)の発表日は、2月15日から2月17日に変更し、共通テストの特例追試験受験者の発表日は2月27日とする。

他学部の変更詳細はWebサイトを参照のこと。

横浜国立大学

横浜国立大学は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2021年度(令和3年度)一般選抜の個別学力検査を実施せず、すべての学部で自己推薦書の提出を求め、大学入学共通テストの得点を用いることを発表した。同大学には例年、前日程・後期日程あわせて7500人を超える出願があり、そのうち神奈川県外からの出願が5000人に及ぶという。そのため、個別学力検査を実施することは受験生に県域を超える移動を強いることとなり、新型コロナウイルスの感染リスクを高めることになることから、2021年度は一般選抜の個別学力検査を実施しないことを決定した。

すべての学部で自己推薦書の提出を求め、大学入学共通テストの得点を用いる。教育学部では当初、集団面接試験のほか、小論文または実技検査を行う予定だったが、それらの試験に相当する動画やレポートなどの提出物により、合格者を決定することとした。

詳細は「令和3年度横浜国立大学入学者選抜要項」を確認すること。